



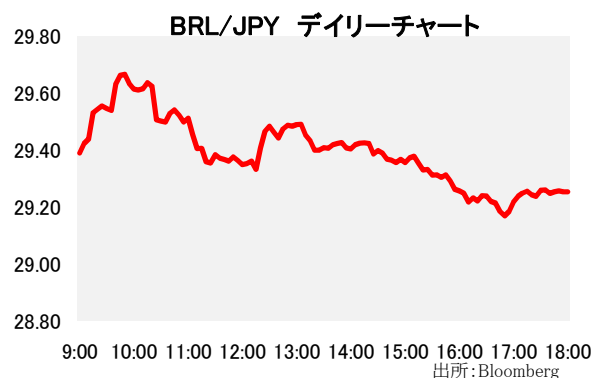
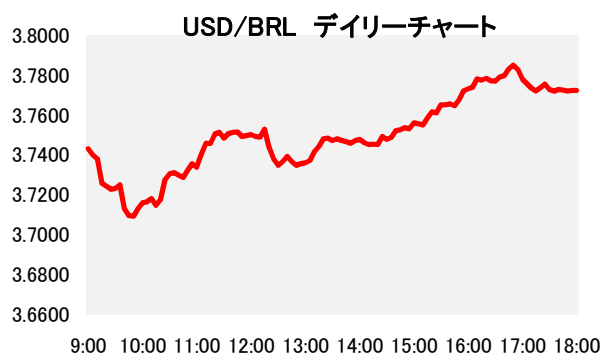
1. マーケット・レート

			6月14日	6月15日	6月18日	6月19日	6月20日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8060	3.7300	3.7450	3.7470	3.7720	+0.0250
	BRL/JPY	Spot	29.070	29.680	29.52	29.38	29.25	-0.13
	EUR/USD	Spot	1.1569	1.1610	1.1622	1.1589	1.1575	-0.0014
	USD/JPY	Spot	110.61	110.66	110.55	110.08	110.36	+0.28
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.524	7.259	7.081	6.995	6.997	+0.002
	Future	1Year(p.a.)	8.660	8.319	8.257	7.893	7.904	+0.011
	On-shore	6MTH(p.a.)	4.124	4.051	3.984	3.882	4.011	+0.129
	USD	1Year(p.a.)	4.858	4.615	4.561	4.486	4.589	+0.104
株式	Bovespa指数		71,421.19	70,757.75	69,814.75	71,394.34	72,123.44	729.10
CDS	CDS Brazil 5y		270.77	272.06	278.09	273.32	270.30	-3.02
商品	CRB指数		199.008	196.237	196.183	193.825	194.983	+1.16

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
CNI産業信頼感	--	49.6	55.5
登録雇用創出合計	65066	33659	115898
SELICレート	6.50%	6.50%	6.50%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	5.1%	-1.5%
(米)経常収支	-\$129.0b	-\$124.1b	-\$128.2b
(米)中古住宅販売件数	5.52m	5.43m	5.46m



3. 要人コメント

パウエルFRB議長	(米国の) 政策金利は中立金利より恐らく100bp低い
-----------	-----------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは日中安値3.7470で寄り付き、直後に日中高値3.7080を付けた。その後は特段の材料は無かったもののレアルは売りが先行し、3.75台へ下落。正午過ぎに伯中銀によるドル売り介入が実施されたことで下げ幅を縮小する場面もあったが、取引終盤にかけて再び売られた。日中安値3.7850を付けた後、結局3.7720でクローズ。
- 本日、伯中銀は追加のドル売り入札を行った。既存ポジションのロールオーバー4.4億ドルに加えて10億ドルの入札を実施。月曜日に実施された入札と同額となった。伯中銀が先週示唆した介入規模を踏まえると、明日からの2日間で残り合計80億ドルの追加入札を行う可能性がある。
- 本日のマーケット引け後にCOPOMの結果が発表され、伯中銀は現在6.50%としている政策金利の据え置きを発表した。声明文では、低位で安定しているインフレ率を背景に、最近の為替市場で見られる動きが金融政策に直接的な影響を与えることは無いとの考えを示し、為替相場の管理に金融政策を利用しないとの従来からの姿勢と一致する内容となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。